

【日本史探究】

～ClassPad.net の各種ふせん・同時編集機能を活用する～

日清・日露戦争による対外関係の変化について考える授業

風刺画をはじめとする各種情報から当時の情勢を読み取り、対外関係について多面的に考察する。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：戦争前後の対外関係について、生徒に理解させるとともに、戦争の影響の大きさについて考えさせる。

生徒向けの目標：日清・日露戦争がアジア圏に与えた影響と、日本の帝国主義化について考え、理解を深める。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・協働学習促進：グループワークで同時編集機能を利用することにより、生徒たちの積極的な意見交換が可能になる。
- ・生徒の理解促進：EX-word 機能での検索を利用した生徒による情報収集・整理が容易であるため、より深い理解へのサポートが可能になる。
- ・評価／評定を効率化：授業支援機能の提出物一覧から課題提出状況・達成度を確認できるため、個々の生徒に対する評価を効率的に行うことが可能になる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

【本日の授業のテーマ】

日清・日露戦争には、日本と清・日本とロシア以外にもいくつかの国々が関係している。
そういった関係国も含め、各国の対外関係が戦争前後でどのように変化したかを考えよう！

概要の説明

日清戦争・日露戦争の前後で、日本をはじめ各国の対外関係がどのように変化したか考えるというテーマを伝える。

step2

【日清・日露戦争前後の主な出来事を確認しよう】

- ・なぜ戦争に至ったか
- ・戦勝国と敗戦国
- ・結ばれた条約の内容

以上のことに注目しながら確認していこう

年表の確認／振り返り

1870年代から1910年代の年表を提示し、
・戦勝国と敗戦国
・結ばれた条約の内容
を中心に、日清・日露戦争前後の関係事項を確認する。ここで時代の流れを確実に把握させるため、教員主導で丁寧な振り返りを行うようにする。

事前に Excel などで作成しておいた年表を、ファイルふせんにして提示する。同時に、EX-word ふせんも活用しながら内容を確認する。

※EX-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能はご利用いただけます。

年	出来事	国
1870	日清戦争	日本
1871	日清戦争	日本
1872	日清戦争	日本
1873	日清戦争	日本
1874	日清戦争	日本
1875	日清戦争	日本
1876	日清戦争	日本
1877	日清戦争	日本
1878	日清戦争	日本
1879	日清戦争	日本
1880	日清戦争	日本
1881	日清戦争	日本
1882	日清戦争	日本
1883	日清戦争	日本
1884	日清戦争	日本
1885	日清戦争	日本
1886	日清戦争	日本
1887	日清戦争	日本
1888	日清戦争	日本
1889	日清戦争	日本
1890	日清戦争	日本
1891	日清戦争	日本
1892	日清戦争	日本
1893	日清戦争	日本
1894	日清戦争	日本
1895	日清戦争	日本
1896	日清戦争	日本
1897	日清戦争	日本
1898	日清戦争	日本
1899	日清戦争	日本
1900	日清戦争	日本
1901	日清戦争	日本
1902	日清戦争	日本
1903	日清戦争	日本
1904	日清戦争	日本
1905	日清戦争	日本
1906	日清戦争	日本
1907	日清戦争	日本
1908	日清戦争	日本
1909	日清戦争	日本
1910	日清戦争	日本

赤字は、表内の複数国家にまたがっている出来事

step3

【グループワーク・課題】

日清・日露戦争には、
日本と清・日本とロシア以外にもいくつかの国々が
関係している。

そういった関係国も含め、各国の対外関係が戦争前後でどのように変化したかを考えよう！

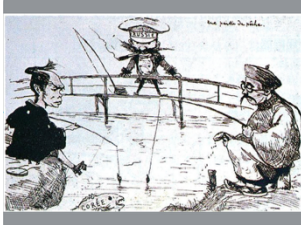
《担当国》

1班：日本

3班：ロシ

2班：清

4班：朝鮮（韓國）



グループワーク

改めて課題の確認を行い、クラスをグループに分け、日清・日露戦争前後の対外関係の変化について考えるように指示する。その際、関係各国を1～2グループずつに振り分けて担当してもらうこととする。また、考えてもらう際には、ワークシートを使用して問題を設定する。設定する問題として、

- ・戦争前後の領地の変化
- ・各国ごとの影響力の変化

などが想定される。ヒントとして風刺画や、戦争前後の関係地図、勢力圏図なども用意する。加えて、教科書の参照範囲も指定する。

グループワークにおいては、各グループの代表者に新規のデジタルノートを作らせ、同時編集機能を用いて課題に取り組ませる。

資料類はテキストふせんやファイルふせん、リンクふせんにして、授業支援機能で送信する。

デジタルノートにまとめる際は、テキストふせんの他に、共有した各種ふせんをスライドショー機能で繋げるなど、発表を見越した作りをするよう促す。

step4

【発表のルール】

①発表する際は、発表用のデジタルノートを電子黒板につ
ないで見せながら発表すること。

②聴く側は、フィードバックシートに感想やアドバイスなどを記入すること。
→ 発表したグループの生徒に送信する！

山崎博一様からアズノリスを頂きました。

雨の、こが良かった！

雨は、こうするともっと良くなる！

発表

step3 で作成したデジタルノートをもとに、各グループに発表してもらう。
聴く側の生徒にはフィードバックシートに感想やアドバイスなどを記入するように促す。
発表後にはいくつかのグループから意見を求め、全体に共有する。

発表の際には、電子黒板などを利用し、スライドショーや手描き機能などを活用するように指導する。

フィードバックシートは、事前に Word や Excel 等を用いて作ったものをファイルふせんにして用意しておき、授業支援機能で生徒に送信する。生徒には、発表するグループの数だけフィードバックシートを複製し、そこにコメントを記入して発表したグループのメンバーに授業支援機能で送信するよう指示する。

step5

[illegible]

解答例提示・解説

各グループの発表と意見交換が済んだところで、解答例を提示する。

また、教員による解説を行い、対外関係の変化についての知識を学習する。

加えて、今回の内容のまとめを通じて今後の学習にどのように応用させることができるのかを明示する。

解説をする際には、各グループが作成したデジタルノートを投影しながら、簡単な講評や発表内容の添削を行う。

step6

【宿題】

①各班からの感想やアドバイスをもとに

- ・今回の発表の改善点
- ・次回の発表に活かしたいことをまとめてみよう！

②次のファイルふせんに提示した資料を見て、特に興味のあるテーマについて深掘りしてみよう！
→ 各種ふせんにまとめるか、足りない場合には新規でデジタルノートを作成してまとめよう
*提示したテーマ例を参考に、自分で探究テーマを設定してもよい

※提示したテーマ例を参考に、自分で探究テーマを設定してもよい

宿題

グループに寄せられたフィードバックシートを読み込んだ上で、考察や発表における改善点を記述することを宿題として課す。

さらに、両戦争に関するテーマを複数提示し、個人で深掘り学習とまとめを行うよう指示する。

宿題は PDF 化したものをファイルふせんなどにさせて回収する。複数のふせんが必要になる場合には、しんきで宿題用のデジタルノートを作成させてもよい。

また、提示する資料は事前に Excel 等で用意しておき、ファイルふせんにして授業支援機能で生徒に配布する。

step7

★近代～現代の学習をしている際によく出てくる
「帝国主義」という言葉について、改めてしっかりと確認しておこう！

★出典★
勝トレTV 日本史を学ぼう
【かんたん歴史総合】#14 帝国主義 ～近代化と私たち



参考・補足

19 世紀後半に欧米諸国で顕著になった帝国主義について解説した動画の URL などを添付する。

YouTube 動画「勝トレ TV 日本史を学ぼう 【かんたん歴史総合】 # 14 帝国主義～近代化と私たち～」
(<https://youtu.be/iZya9VNTb4k?si=PvQegOBbPPRTyTOD>) の URL を貼り付けたリンクふせんを、受号支援機能で生徒に配布し、視聴を促す。

step8

【発展内容】

日清戦争や日露戦争は、当事国である日本・清・ロシアだけでなく、朝鮮半島や欧米列強を巻き込み、国際関係の力学を大きく塗り替えました。
このように「一つの戦争が、ドミノ倒しのように連鎖的な影響を及ぼす」という視点で見たととき、両戦争だけではなく、世界中に起きたあらゆる戦争・紛争に何らかの共通点・普遍性（一般性）が見出せるのではないのでしょうか？

発展的な学び

より発展的な課題として、「複数の戦争を分析することで見えてくる共通点や普遍性」という視点から、日本の戦国時代における勢力争いや、中国の三国時代など、起こった時代も場所も異なる各種の戦争・紛争の共通点や規則性について考察させる。難しい課題なのでヒントは与えるべきだが、自由な考察を重視し、一定の方向に誘導するヒントにならないよう心がける。

非常にレベルの高い課題であるため、たとえば YouTube で「戦争 共通点」などと検索してヒットする動画のいくつかをリンクふせんにして配布したり、考察のヒントになる視点をテキストふせんで提示したりと、実際に考察を進めるための材料をいくつか提供できるとよい。